

いつも滋賀県看護協会保健師職能委員会の活動にご協力いただきありがとうございます。
今年度もよろしくお祈りいたします。

令和6年度 保健師職能委員紹介

担当理事(副会長)	黒橋 真奈美(滋賀県立大学)
委員長	西本 美和(大津市)
第1地区支部	佐野 実生(大津市保健所)
第2地区支部	大橋 あかね(栗東市)
第3地区支部	堀ノ内 一恵(甲賀市)
第4地区支部	中原 江理(竜王町)
第5地区支部	高田 佳菜(彦根保健所)
第6地区支部	佐野 美咲(米原市)
第7地区支部	橋本 理恵(高島市)

滋賀県看護協会
会員募集中！！



会費高いしなー
研修会行けないしなー

と思って入会を迷っている方！
滋賀県看護協会は看護職確保、育成のため
にいろいろな取組を実施しています。

研修に参加する、委員になると県内の仲間
との出会いの場、情報共有の場になります
よ。日頃の仕事の悩みも言い合ってます。

この機会にぜひ入会を！
一緒に頑張りましょう！

令和6年度 滋賀県看護協会 活動方針と活動計画

滋賀県看護協会では『県民の健康な生活の実現に寄与する』の実現に向けて活動を推進しています。少子高齢化が進む中で、国では2040年を展望し、「誰もがより長く元気に活躍できる社会の実現」に向けた取り組みとして「多様な就労・社会参加の環境整備」「健康寿命の延伸」「医療・福祉サービスの改革による生産性の向上」を示しています。

人生100年
時代に活躍
する看護職の
学びの支援

労働力人口の
低下する中で
の看護職の確
保・定着

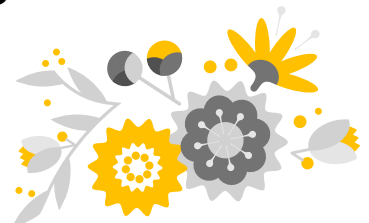
全世代の健康
を支える看護
機能の強化

感染症や自然
災害等の体制
整備

SDGs実現に
向けた取り組
みへの参画

【重点事業】

- ①あらゆる場での看護の質向上のための看護実践能力の強化
⇒生涯学習、看護基礎教育、様々な分野、自然災害等危機的な状況下での看護実践力
- ②看護職等の確保定着及び働き続けられる職場環境づくりの推進
⇒若年層への看護の魅力発信、働き続けられる環境、働き方改革
- ③全世代型地域包括ケアシステムの推進と看護職連携強化による地域看護力の向上
⇒地域包括ケアの実践、健康寿命向上や安心して生み育てられるための地域看護力の向上
- ④組織力強化
⇒SDGsの取り組みへの参画、看護活動のPR継続、会員増への取組、災害支援・受援体制の充実



保健師職能委員会 審議事項

活動目的:現場の保健師活動の課題検討と解決に向けた取り組み

- ①保健師の人材育成、生涯学習支援に関すること
- ②自治体保健師の地域の看護職の連携による取組の推進に関すること
- ③自治体保健師の確保・離職防止に関すること
- ④会員確保に関すること

かんご
ちゃん



会議報告

日本看護協会保健師職能委員会委員長 令和6年8月2日

- (1) 2024年度保健師関連事業報告、2024年度保健師職能委員会活動方針
- (2) 情報共有:計画的な保健師の人材育成・確保・定着促進のあり方について
 - ①これまでの保健師人材育成・確保・定着促進の取り組み
高知県健康政策部保健政策課 保健推進監 酒井美枝 氏
 - ②基礎教育と現任教育が連動した取り組みに向けて
東邦大学看護学部 教授 岸恵美子 氏

情報共有より

- ・2040年を見据えた新たな働き方を模索する必要がある
- ・東邦大学岸教授の講演の中に、「人生100年時代の社会人基礎力」とはというものがあつた。これは、これまで以上に長くなる個人の企業・組織・社会との関りの中で、ライフステージの各段階で活躍し続けるために求められる力と定義され、能力を発揮するにあたって、自己を認識してリフレクション(振り返り)しながら、目的、学び統合のバランスを図ることが、自らのキャリアを切り開いていく上で必要

- (3) グループ討議:各地域の状況に応じた保健師人材育成・確保の取り組み方策を考える。

グループ討議より

- ・全国的に都市部を除いては、人材確保はどこも苦慮している。
- ・島しょ部などでは、正規職員保健師の確保が出来なくなっているところがある
- ・保健師確保が困難であることから、会計年度任用職員保健師複数名を1チームとし、1週間ごとに現地に入るといった活動に切り替えたところもある。
- ・これまでの働き方ではなく、新たな形での働き方、人材確保を検討する必要がある。

活動報告

看護の日 看護フェア A・SQUARE 令和6年5月12日

滋賀県看護協会が草津市の「A・SQUARE」で看護の日に合わせて看護フェアを開催しました。
保健師職能委員は、健康相談コーナーを担当しました。

シールラリーがあつたので、ファミリーでの参加や看護を目指す方への相談コーナーには部活帰りの高校生の姿もありました!

ほかには、救命救急コーナー、災害支援ナースコーナー、看護師なりきりコーナーなどがあり、たくさんの来場者でした!



今後の予定

令和6年度 保健師職能集会

『背中だけでは伝わらない。
今こそ、保健師の魅力を語ってみよう』

～今までも、これからも、どこの部署でも…
保健師に必要な能力は変わらない！！～

- ◆日時 令和6年11月22日(金) 13時30分～16時
- ◆会場 滋賀県看護協会 看護研修センター
- ◆講師 東邦大学看護学部公衆衛生看護学研究室
教授 岸 恵美子先生
保健師のコアバリューとコアコンピテンシー
～保健師の原点と期待される役割～(仮)

これまでの職能集会
皆さん講演を熱心に聞か
れたあと、グループワークで
は楽しく過ごしました。



令和6年度職能合同研修

「レジリエンス(折れない力)」

保健師として、組織として、レジリエンス(しなやかで折れること
なく立ち直る力)を高めるための考え方や取組について

- ◆日時 令和7年1月24日(金) 13時30分～16時
- ◆会場 滋賀県看護協会 看護研修センター(予定)
- ◆講師: 前 日本赤十字看護大学 成木 弘子 教授

申込等詳細は後日案内
をお送りします。

予定を空けて
おいてくださいね!



日本公衆衛生看護学会研修会の紹介

保健師の進化・深化・真価を導く保健師のコア★活動例で確認しよう! 令和6年9月3日

前年度最終号に紹介した「保健師のコアバリュー・コアコンピテンシー」について、事例を通じて理解できます。

(1) 保健師のコアバリュー・コアコンピテンシーとは? 岡本玲子先生(大阪大学)

(2) 活動例で確認しよう! 事例紹介とコアの読み解き

* 日本公衆衛生看護学会ホームページにてオンデマンド配信しています(10/27まで)

内側の丸の中は人々がどうあるべきかという根
本的なことです。

“社会の安寧”を目指して、保健師の活動は、右
図の緑の円形の中の項目を調整しながら、組み
合わせながら活動しています。

日本公衆衛生看護学会誌 JJPHN Vol.13 No.2(2024)より

適切なモデル活用により、見えにくい保健師の活動
を自ら見える化することに責任が持てる。保健師が
社会的信用力を確保し続けるためには、質の高い行
動を行い、継続的に成果を見せる必要がある。

岡本玲子, 岸恵美子, 日本看護協会 専任職員を合わせて取材か
しした私たちが保健師のコア, 保健師ジャーナル, 2024, 8(4)

脚注:

- コアバリュー
- コアコンピテンシー
- ▶ 公衆衛生看護の目的(方向性)に意味はありません。
- ・各コアは有機的に融合して機能するため経験がない
- ・目的の達成に向けて柔軟に形を変えながら進める
- ・ように調整を求めている
- ・バリューはぶれることなく常に中心に位置づけ、
- ・バリューを通してコンピテンシーを発揮するイ
- メージとしている

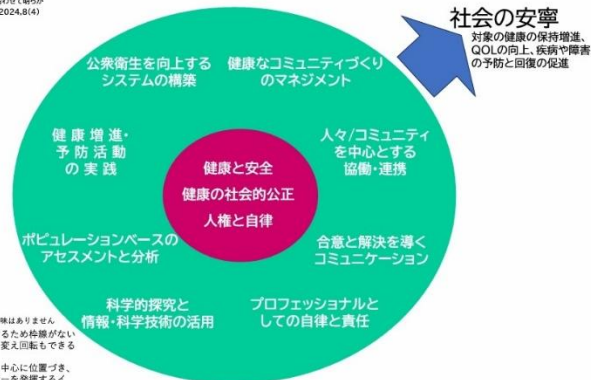


図. 保健師のコアバリューとコアコンピテンシー: イメージ図